



2019 令和元年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性課へ

発行 ● 狛江市地域活性課
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743

W杯盛り上げへ普及活動



ラグビーフットボール協会

等学校、慈恵医大ラグビー部の4団体約100人が登録している。

タグラグビー大会や市民まつりのストリートラグビー開催に加え、市内の小・中学校でプロ選手による授業など普及活動に積極的に取り組んでいる。また、ラグビーW杯への関心を高めようと、狛江市と協働で日本対ニュージーランド代表の試合観戦、レフェリーによるルール解説と試合の見どころの講習会も開催した。W杯期間中、日本戦を中心に市内でのパブリックビューイングの運営も担当する。

ラグビーフットボール協会(富永幸伸会長)は、ラグビーワールドカップの日本での開催を機に、ラグビーを通じて健やかな青少年の育成とラグビー普及などを目的に、狛江第一中学校ラグビー部や東京慈恵会医科大学ラグビー部のOBと市内の愛好家らが中心となって平成28年に発足した。

現在、狛江ラグビースクール、狛江消防少年団タグラグビー教室、狛江高

富永会長は「W杯をきっかけにラグビー人口が増え、将来は各小学校にタグラグビークラブやおとなのクラブの創設、なによりもラグビーができるグラウンドの設置に向けて活動を続けたい」と話している。

問い合わせは ☎090-3231-9439 富永さん。



練習に取り組むラグビー部員

東京都立狛江高等学校(平野篤士校長)には硬式野球、男子サッカー、女子サッカー、男子バレーボール、女子バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、男子硬式テニス、女子硬式テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球、剣道、陸上競技、ラグビー、ダンス、水泳の17の運動部がある。

文武両道のたくましい人材育成を目標に掲げ、95%の生徒が部活動に参加し、3年生の秋まで部活を続ける生徒もい

都立狛江高等学校

る。顧問にはできるだけ経験者を配置し、外部指導員も採用している。部活による学業への影響を軽減するため、顧問は効率的な練習と、練習後に自主的な補習を行うなどきめ細かい配慮を行っているという。

ラグビー部

W杯に向け周知活動も

ラグビー部には1年生20人、2年生16人、3年生13人のプレイヤー49人とマネージャー6人が所属、都立高のなかでも部員数が多い。平日は4日、土・日曜のいずれかに練習や他校との練習試合をしており、夏休みには4泊5日の合宿も行った。

部員の大半が高校からラグビーを始めるため、ハンドリングやタックルなどの基本練習に力を入れ、スクラムなどのコン

9月のスポーツカレンダー

- 体操教室(男女) 2・9・23・30日 19:00市民総合体育館 狛江 くらぶ 090-5829-8069 前川
- バドミントン 2・9・30日 11:25西和泉体育館 狛江 くらぶ 080-1327-9789 松沼
- ショートテニス 3・10・17・24日 11:25西和泉体育館 狛江 くらぶ 松沼
- 体操教室(女性) 4・11・18・25日 11:30市民総合体育館 狛江 くらぶ 前川
- バレーボール 4・11・18・25日 16:15西和泉体育館 狛江 くらぶ 松沼
- 吹き矢教室 12日 9:00・28日 11:25市民総合体育館 狛江 くらぶ 090-1437-2420 田村
- ノルディック・ウォーキング 14日 9:00和泉多摩川無料駐輪場、ナシ狩り 狛江 くらぶ 090-8809-9255 岡川
- 卓球を楽しむ会 16日 9:00・28日 9:00市民総合体育館 狛江 くらぶ 090-9103-7131 山本
- * イベント名、開催日・期間、開始時間、会場、主催、お問い合わせ先(2回目以降は電話番号省略)の順。

高い人気でコートがフル稼働



春季硬式テニス大会

狛江市硬式テニス協会

狛江市硬式テニス協会(山口清会長)は、硬式テニスの普及と技術の向上、会員の親睦と心身の健康を図ることなどを目的に昭和48年に同好会として発足、同時に狛江市体育協会に加盟した。

発足当時、多摩川河川敷にあった市営テニスコートが49年の多摩川水害で流出したが、53年に元和泉、63年に東野川に市民テニスコートができ、市教

育委員会が初心者教室などを開催したこともあり、最盛期には会員が350人を超えた。現在は会員の高齢化などで、15団体と個人約150人が登録している。

普及活動として、平成22年から東京都などの主催で8月下旬に開かれる小学生対象のジュニアテニス教室の運営を担当、これまでに延べ400人以上が参加した。また、26年から28年までシニアテニス教室も催した。

山口会長は「民間のテニスクラブもあり、市内の他のスポーツに比べ、環境に恵まれていますが、利用希望者が多く、市営のコートはフル稼働状態なので、利用時間帯の拡張などを願っています。今後は年齢を越えて多くの市民が楽しめる教室を催すなど、テニスを通じたコミュニティ作りにも貢献したい」と話している。

問い合わせは ☎080-4004-2379 山口さん。

同協会は5月に春季硬式テニス大会、11月に秋季硬式テニス大会を催すほか、9月に開かれる市教育委員会主催の市民硬式テニス大会の運営を担当、いずれの大会にも10代から70代まで幅広い年齢の人が参加する。大会の上位入賞者は都民テニス大会や都市町村大会、都民生涯スポーツ大会などに出場、好成績を収めている。

日本対ロシアの開幕戦を観戦するほか、ゲストにサントリーサンゴリアスの垣永真之介選手、女優で歌手の寺田有希さんとのりようこさんを迎えてライブやトークショーを行う。

いずれも入場無料。

親子でタグラグビー楽しむ

8月18日(日)には、大畑大介さんの親子ラグビー教室が緑野小学校体育館で



ジャンピングトライを披露する大畑さん

催され、狛江市から40人、国分寺市から33人が参加した。

狛江、国分寺両市は東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けて共同プロジェクトを推進しており、この教室もその一環。

元日本代表でラグビーワールドカップ2019アンバサダーの大畑大介さん、元プロラグビー選手で東京セブンスラグビースクール校長の村田祐造さんが「ラグビーは友達になる競技」などラグビー独特の考え方を交えながら、プレーの基礎やルールを教えた後、タグラグビーを楽しんだ。参加した親子は「初めて体験してラグビーのおもしろさがわかった。W杯が待ち遠しい」などと話していた。

ラグビーW杯 パブリックビューイング 20日にエコルマホールで

20日(金)に開幕するラグビーワールドカップ2019に合わせ、狛江市ではパブリックビューイングなどを実施する。

狛江駅北口は開会式と開幕戦など8試合が行われる調布市の東京スタジアムへのシャトルバスの発着所となっており、狛江市は市外から多くの人を訪れる玄関口になる。

このため、W杯をまちぐるみで盛り上げ、地域の活性化や国際交流を図ろうとパブリックビューイングを催すことにした。開催は9月20日(金)に加え、10月5日(日)、13日(日)にも催す予定。

20日(金)はエコルマホールで開会式と